

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

国語

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：国語
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・学習過程が「見通す」「取り組む」「振り返る」と課題解決的な構成になっており、学習の流れを提示することで見通しをもつことができる。自分たちの学びがどの段階にあるのか、視覚的にわかるようになっている。
- ・振り返りの観点を焦点化し、学習の価値付けとともに今後への課題を見いだせるようになっている。また、「生かそう」というコーナーで実生活での活用例を提示することにより、学習の有用感を高めることにつなげている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・説明文教材の学習後、「情報のとびら」という教材で情報の扱い方について学び、書く教材に発展的につなげることでさらなる言葉の力の習得と活用を促している。
- ・各教材でつきたい力を「言葉の力」として明示し、それを系統的に配列することでこれまでの学びが次の学びへとつながることを実感できるようになっている。

(3) 児童への配慮

「ア 児童の心身の発達段階に適応し十分な理解を図ることができるものになっている。」

- ・入門期における特殊音節（っ・や・ゆ・よ など）や助詞（が・は など）の学習で、特別支援教育の視点を生かした指導法を取り入れ、体感しながら段階的に捉えられるようにしている。
- ・自己紹介や挨拶、話したり聞いたりする態度など、小学校での生活や学習の基盤づくりとなる学習を通して、幼児期に育んだ力を大切にしながら小学校教育との円滑な接続を図っている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：国語
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・教材において、学習内容や児童の思考に沿ったキャラクターの対話を読み、教材として「メモのくふう」とを併せて提示されることで、児童自身で活動に結び付けることができる。
 - ・学習ステップ「見通しをもとう」では、「決めよう」「組み立て」「伝え合い」「振り返り」として、何を学び、どのような学習を行うのかを提示することで、児童自身が学習を調整・確認しながら学ぶことができる。

(2) 組織・配列・分量

- 「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」
- ・各巻頭「ひろがる言葉」において、学習する内容やその後の学習、実生活での実践へ繋げることができる提示がされ、関連を意識した学習へと導き巻末には、どんなことを学び、どのように生かしていくのかを設定し実生活に結び付けている。
 - ・「世界遺産 白神山地からの提言」において、総合的な学習の時間や社会科で扱うSDGsや環境の学習、算数科で扱うグラフなどの既習学習等を活用して意見文をまとめることができる。

(3) 児童への配慮

- 「ア 児童の心身の発達段階に適応し十分な理解を図ることができるものになっている。」
- ・「こえのおおきさどれくらい」で学習した内容を「くまさんとありさんのごあいさつ」において動物の体の大きさと合わせた文字の大きさにし、声の大きさの変化を視覚的にもわかりやすく、親しみをもち取り組むことができる。
 - ・教科書巻頭教材「なかよしのみち」では、通学路を挙げ、児童の気づきを大切にしながら学習を進めていくことができる。よって幼児期の学習から小学校の学習に児童がスムーズに移行することができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：国語
- 2 発行者：光村図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・話し合いで気を付けることを考えるための「問いかけ」や、話し合いの進め方のポイント等を具体的に示したチェック欄を活用することで、他者と関わり合いながら話し合いについて考えたり理解したりすることができる。
 - ・教材の冒頭で「問い」や「学習計画」、クラスで実際に話し合うという学習のゴールを示すことで、児童が目的意識をもつことができ、三つの力に基づく振り返りを行うことで、自分の身に付けた力や次のめあてを自覚することができる。

(2) 組織・配列・分量

- 「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」
- ・日本の固有種の生息数について説明した文章を教材とすることで、環境学習との関連が考慮されているほか、折れ線グラフや円グラフを扱うことで「算数」のデータの活用に関する学習との関連が考慮されている。
 - ・「読むこと」と「書くこと」の各教材を合わせて一つの教材にしているため児童が「読むこと」教材で説明の仕方の工夫を学び、その学びを生かしながら「書くこと」教材に発展的に取り組むことができる。

(3) 児童への配慮

- 「ア 児童の心身の発達段階に適応し十分な理解を図ることができるものになっている。」
- ・上巻の巻頭教材の「さあ はじめよう」では、入学直後に扱う教材として、幼児期に身に付けた言葉の力や経験を生かしながら取り組める6つの教材が配置されており、幼児期の学習から小学校の学習に児童がスムーズに移行できる。
 - ・「おおきく なった」や「しらせたいな、見せたいな」といった「書くこと」教材と、生活科の植物の栽培や虫採りを扱う教材をつなげることで、児童が自分の体験を生かして文章を書くことができ、書くことへの負担を軽減できる。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

書写

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：書写
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・「生活に広げよう」という単元を設け、ポスター作成やインタビューメモを扱っている。特にポスターについては、ポスター作成の後、総合的な学習の時間等で行うポスター発表を扱っており、他教科への活用を想定した作りになっている。
- ・「書写のかぎ」という項目で学習のポイントをまとめており、活用の際に、学習の振り返りが行えるような構成になっている。児童の課題が明確にわかる例とそれが解決された例を列挙しているため、効果がわかりやすくなっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・はじめに硬筆による点画の書き方の例を示して問題提起をすることで、ありがちな課題を児童自身が発見することができる。それを毛筆の学習へとつなげたあと、最終的にまた硬筆に生かすことができる。
- ・「書写のかぎ」による毛筆に関する説明や、穂先の向きを表情付きのイラストで示すことで、児童が毛筆の特徴をとらえるとともに、これまで学習してきた硬筆との違いを実感することができる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・文字を書く際の姿勢や筆記用具の持ち方が定着するように、書写体操という体操を掲載している。また、鉛筆の持ち方についての説明のページでは、右利きと左利きの扱いがほぼ同等で、多様性への配慮が見られる。
- ・最初に、「がっこうにはどんなものがあるかな」というページに学校と子どものイラストを掲載して、生活科での校内探検と連携した取組ができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：書写
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・「レッツ・トライ」というコーナーを設け、話し合いメモや国語のノートや校外学習のリーフレットのまとめ方を扱い、そこで学んだ書写の力を、各教科・領域の学習や特別活動等で活用することを想定した構成になっている。
- ・校外学習のリーフレットのまとめ方の教材で、書写の学習のめあてのポイントまとめとともに、リーフレットの構成の仕方や作成の流れについても詳しい説明があり、各教科・領域での活用ができる。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・巻頭で「なぜ毛筆を学習するのか。」について漫画でわかりやすく提示している。それを読むことで、毛筆で学習したことが日常の生活や学習において硬筆で字を書く際に生かせることがわかる。
- ・毛筆で書く前と後に、硬筆による「ためし書き」「まとめ書き」をする欄が設定されている。この両者を比べることで、毛筆の学びが硬筆にどう生かされたかという学習の成果を自分自身で確認することができる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・鉛筆の持ち方のコツについて丁寧に説明したページを用意している。また、鉛筆の持ち方に関しては、左利きの児童にむけた図も用意し、多様性への配慮をしている。
- ・最初に「みつけてみようかいてみよう」というページに学校と子どもの写真を掲載しており、生活科での校内探検と連携した取組ができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：書写
- 2 発行者：光村図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・「書写 広げたい」というコーナーを設け、書写の活用の場面をまとめている。6年では、各学年の「書写 広げたい」コーナーをまとめ、「書写ブック」として6年間で身につけた力を各教科の学習場面等で活かす事例が掲載されている。
- ・紙面の構成は、伝えたい情報は何かを考えて、文字の大きさや配列の工夫をするという学習ができるように、端的に伝えたい情報を絞り込んでいる。事例の示し方がシンプルで、余分な説明が少なく見やすいものになっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・毛筆の学習に取り組む際、手のひらを筆に見立て、空中に字を書く「空書き」や墨をつけない筆で「なぞり書き」する段階を設けることで、穂先の向きに注意したり、「折れ」などの点画の特徴に気づいたりできる。
- ・筆の持ち方の特徴を示す際に、目の位置からのイラストや、肘の動きについても詳しく図示するなど、これまで親しんできた硬筆の書き方から毛筆へとスムーズに移行できる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・「とめ」「はらい」「はね」「まがり」などの筆使いを学ぶ際に、「すうっ」ときて「ぴたっ。」「のんびり「ぐるうり。」「等の擬態語とイラストが使われており、児童が筆使いを直感的に理解できる。
- ・文字を書く際の姿勢や筆記用具の持ち方が定着するように、書写体操という体操を掲載している。左利きの児童のための鉛筆の持ち方や書写体操についての動画を二次元コードで見ることができる。

令和5年度

静岡地区

教科書調査研究報告書

小学校

社会

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：社会
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・学習の進め方がわかりやすく表示され、主な学習活動を「まなびのポイント」として示すことで、見通しを持って学習を進められるよう配慮されている。
- ・学習のまとめでは、多様な表現活動を例示し、学習した内容の確実な定着と、考えたことを表現する力の育成を図っている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・学習したことを活かして、自分にできることやこれからの社会について考え、生活の中で活かしていこうとする態度を養う学習場面が設けられている。
- ・デジタルコンテンツを利用し、クイズ形式でネットリテラシーの育成を図るなど、実生活につながる手立てが工夫されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・資料の写真が見やすく、かつ、児童が興味・関心を抱くような身近なものや新しいものを扱った写真が多く掲載されている。
- ・デジタルコンテンツ（ワークシートや動画・クイズなど）が豊富に用意されていて、児童の興味・関心を引く内容となっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：社会
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・ 1時間毎に「次につなげよう」のコーナーが設定され、毎時間の学習をつなげ、一貫した追究を進められるよう配慮がされている。
- ・ 学習のまとめで、はじめに作った学習問題に立ち戻って学びをまとめ、振り返ることで、児童が学びの実感を味わうことができるよう配慮されている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・ 「やってみよう」のコーナーが設置され、児童が生活経験をもとに、主体的に追究したり、知識を広げたりできる学習活動が設定されている。
- ・ 「まとめる」活動のあとに、学習を振り返って「自分がどう考えたか」を書き表す場を設定し、学習した内容と自分を関連付けて考える配慮がされている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・ 学習との出会いでは、児童にとってもわかりやすく、興味が湧きやすいように身近な場面を表すイラストの中から気づきを導き出す活動が設定されている。
- ・ 身の回りの生活に目を向ける活動を取り入れることで、学習を児童が身近に感じ、問いが無理なく生まれるように配慮されている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：社会
- 2 発行者：日本文教
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・インデックスを用いて、その学習でどのような力をつけることができるのかを示すことで、見通しを持って学習にのぞむことができるよう配慮されている。
- 「学び方・調べ方コーナー」を設け、資料の読み取り方や話し合いの進め方など、学習を深めるためのポイントが示されている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・「さらに考えたい問題」を設定し、それまでの学習を掘り下げて追究したり、自分に何ができるか考えたりすることができるよう配慮されている。
- 学習内容をSDGsと関連付けて考える場が設定されていることで、より広い視点で物事を捉える配慮がされている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・学習のはじめに資料提示が工夫されており、児童の疑問や気づきを引き出すための配慮がされている。
- ・選択教材のページを充実させることで、児童の興味関心や地域の実態に合わせた学習を行うことができるようになっている。

令和5年度

静岡地区

教科書調査研究報告書

小学校

地図

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：地図
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ア 学習指導要領の各教科の目標、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」

- ・土地の高さと土地利用を分けて示すことで、情報が精選され、目的によって使い分けることができるようになっている。
- ・貿易の様子を表す資料を多く掲載し、日本と外国との貿易による結びつきを色々な視点から捉えられるように配慮されている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・日本の郷土料理や世界の食文化を扱い、他教科との関連を図れるよう配慮されたページが設定されている。
- ・地図を通して、日本の歴史を世界の歴史と結びつけながら、日本と世界との関わりを理解するページが設定されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・地域の特長に合わせた問題がレベル別に用意されており、ゲーム感覚で地図帳の活用を促す工夫がされている。
- ・キャラクターが登場し、子どもの目線で学習の手がかりを示すことで、地域の特徴を捉えるサポートをしている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：地図
- 2 発行者：帝国書院
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ア 学習指導要領の各教科の目標、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」

- ・日本固有の領土がコーナーとしてまとめて明記しており、日本の国土やその周りの環境について理解しやすい。
- ・各学年に合わせて活用できるように内容や構成が工夫されており、教科書や資料等で学習した内容の理解をより深めることができる。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・地図の縮尺を大きくして見やすくしたり、地図や地図記号のよさに気づかせる工夫をしたりと、地図帳に初めて出会う3年生への配慮がされている。
- ・歴史やSDGsに関連した資料を多く掲載し、他教科においても地図帳の活用が図られるよう配慮がされている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・各学年の社会科の学習を踏まえた課題を設定することにより、児童が目的意識をもって地図帳に取り組める配慮がされている。
- ・二次元コードに説明書きが添えられており、児童が活動の目的や自身の興味に合わせて検索できるよう配慮がされている。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

算数

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：算数
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学び向かう力・人間性の3つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・児童が資質・能力を発揮し問題を解決していけるように、吹き出しや補助発問を単元の中で段階的に精選している。
- ・考えを深める教師からの問いかけや既習事項を生かす課題などにより、数学的活動の楽しさやよさに着目していけるような内容になっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・確実な知識・技能の定着が求められる領域が集中したり、同一領域がいくつも連続したりしないように単元の配列を工夫し、意味の理解がしやすい構成にしている。
- ・学習したことを日常生活に活用する問題場面を設定し、学ぶことの楽しさを実感しながら進んで生活に活かそうとする態度につながるようにしている。

(3) 児童への配慮

「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」

- ・単元の導入ページで問題場面が分かる動画を視聴でき、個々に確認して問題意識をもった上で授業に臨むことができる。
- ・デジタルコンテンツには教科書にない問題があり、回答の履歴を確認したり、「おしえて」という解説を見たりすることができるつくりになっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：算数
- 2 発行者：大日本図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学び向かう力・人間性の3つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・既習の「見方・考え方」が「ひらめきアイテム」として巻頭に例示されており、マークを頼りに関連する既習事項を振り返りながら学習を進めることができる。
- ・多様な考えを挙げて比較・検討しやすいようにし、図や式をあえて簡潔に示すことで、考えを読み取る活動ができるような構成になっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・目次で系統性が丁寧に示されており、関連する領域を連続で学習する構成にし、児童の思考がつながるようにしている。
- ・他教科とのリンクマークや「SDGs」コラム、「算数教室」など、算数の興味・関心を高める工夫がある。

(3) 児童への配慮

「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」

- ・1～3年の「おうちで算数」では、児童・保護者向けに家庭生活で算数を活かす提案をしており、経験を伴って知識・技能を定着させる工夫をしている。
- ・デジタルコンテンツの動画で教科書の流れを丁寧に追ったり、教科書にない問題に取り組むことができたりして、児童の理解を深めることができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：算数
- 2 発行者：学校図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学び向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・課題を図や式などに表すことを重視し、話し合いによって考えを説明する場面が多く設定され、主体性や対話を促している。
 - ・「見方・考え方」をキャラクター化し「考え方モンスター」を活用しながら学び、最後にどんなモンスターを使ったかで振り返りをする構成になっている。

(2) 組織・配列・分量

- 「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」
- ・「はてなを発見」「つながり?」「はてなをかいけつ」「つなげたいな」で学びをつなげるなど、自分で学習を進めることができるように、単元の流れが構成されている。
 - ・児童がつまずきやすい内容について「算数パトロール隊」として課題形式で紹介し、学びを整理できるようになっている。

(3) 児童への配慮

- 「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」
- ・考え方のもととなる図に二次元コードが設けられており、思考の手助けとなるアニメーションを見ることができるため、自ら進んで学習に取り組むことができる。
 - ・「できるようになったこと」では、問題の観点とチェックマークを設け、身に付けた力を確認しながら問題に取り組むことができるようにしている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：算数
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学び向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・身近な場面を取り上げ、児童が問題に気付き、算数を使って解決しようとする力を引き出す視点で、単元が展開されている。
- ・表やテープ図、数直線図で使用されている数の位置が揃えられており、児童が様々な考えを関連させながら学びを深めていくことができる。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・「だったら」のマークにより、新たな問いを見出して次の時間につなげたり、学びを広げたりして、発展的に考えていく流れになっている。
- ・巻末「学びのマップ」は、児童自ら学年を超えて既習事項を確認できたり、つまずきポイントを動画コンテンツで見たりすることができる工夫がある。

(3) 児童への配慮

「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」

- ・式の意味の理解を確認する動画やまとめの動画があり、例題と解説を合わせて理解が進むようになっている。
- ・単元末の「学んだことを使おう」では、学習したことを日常場面に活用し、「何ができるようになったか」を実感できるようになっている。

調査研究報告書

1 教科/種目：算数

2 発行者：啓林館

3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学び向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・ 1ページに「めあて」とそれに対して「まとめ」が示され、児童が問いや見通しを立てて、主体的・協働的に解決していく構成になっている。
- ・ 価値づけたい数学的な見方・考え方には吹き出しの言葉に色を付けて、児童が見方・考え方を働かせて、問題を解決していけるように工夫されている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・ 「学びのまとめ」は「たしかめよう」「ふりかえろう」「やってみよう」と全3観点に沿って構成され、児童が自身の理解を確かめていくよう工夫されている。
- ・ 「見方・考え方を深めよう」などで今日的な課題を問題にした活動が組み込まれ、既習事項を活用し、算数の面白さを発見できるような構成になっている。

(3) 児童への配慮

「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」

- ・ デジタルコンテンツの動画が、授業内容を板書しながら解説するようになり、児童自身が基礎・基本を学び返すことで、自ら学ぶことにつながる。
- ・ 単元末のデジタルコンテンツの練習問題は、ヒントが用意されているため、既習内容を確認しながら進めることができる。学年を超えた学びサポートもある。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：算数
- 2 発行者：日本文教
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学び向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・「めあて」の近くに「見方・考え方」「まとめ」があることにより、児童が解決の手がかりにしたり、自らの学習を振り返ったりしやすい。
- ・児童が考え、みんなで学ぶ学習の様子が提示され、考えを比較検討したり、伝え合ったりすることにより、学びを深めていくような構成になっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・単元末「わかっているかな」では、「まちがえやすい問題」に全国学力・学習状況調査の結果をもとにして、児童が間違えやすい問題を取り上げている。
- ・巻末に前学年までに学習したことのページが設けられており、児童の理解度を確かめられるだけでなく、新たな問題を考える際の手助けになる。

(3) 児童への配慮

「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」

- ・デジタルコンテンツの種類がわかるように、「ヒントと答え」「動かす」などの見出しがあり、児童自ら活用しやすいように位置付けられている。
- ・新しい学習前に「次の学習のために」が設けられ、二次元コードで既習事項を確認できる。ヒントをもとに、自ら学習を進め、授業につなげることができる。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

理科

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：理科
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・各ページに学びの進め方のラインが掲載してあるので、問題解決のどの場面を学習しているのか意識できるよう配慮がされている。
- ・実験の様子を端末を使って動画で撮影し、繰り返し確認できる方法が紹介されている。また、目に見えない空気の動きを矢印で記録してまとめるなど、実験の技能を高める配慮がされている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・砂粒の大きさの分かる地層の拡大写真は、児童の実験結果とつなげて考えることができ、自然の仕組みを推測することができる。
- ・過去の災害から生活の仕方を見直したり、災害に直面したときの判断する力を養ったりする活動を考えられる学習が組み込まれている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・導入で、湯につける前と後のスプーンの熱さを比較するという身の回りのもので温まり方を実感してから学習内容に入るなど、児童の興味関心につながる工夫をしている。
- ・公共の乗り物の冷暖房の位置を考えさせたり、誰もが見たことのあるふたの無い冷凍庫の写真を大きく載せ、なぜふたがないのか解説したりと、学びが実生活と結びつく工夫をしている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：理科
- 2 発行者：大日本図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・学習の最後に、学んだことをもとに、ものが燃えるときの空気の変化について、もう一度考えを表現する活動が組み込まれている。
- ・注意マークが赤枠で目立つように記載されていたり、動画資料がページの下にまとめられていたり、大切なことや知りたいことの情報をすぐ得られる工夫がされている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・導入のところで、地層がはっきり見える場所の写真と地層が見られない場所の写真を比較できるように掲載しており、疑問を生み出す工夫がされている。
- ・地層を構成している砂や火山灰の様子の違いまで感じられる拡大写真により、大地のでき方を考えていくための手がかりとなるような工夫がされている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・子どもが自分で用意できるもので、安全性の高いインスタントかいろうを用いて実験する方法を載せており、興味関心が高まりやすい配慮がされている。
- ・「りかのたまたまばこ」で、火事の煙が上にいくことから、どのように避難すればよいか、また学校の設備はどうなっているのかなど、実生活で役立つ内容を取り入れている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：理科
- 2 発行者：学校図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・各ページに学びの進め方の流れが掲載してあるので、問題解決のどの場面を学習しているのか意識できるよう配慮がされている。
 - ・導入ページに、単元の中で特に付けたい力についてキャラクターを用いた記載があり、児童に目標がわかりやすいように工夫がされている。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・「もっとしりたい」では、学んだ学習内容と関連する職業や全国のジオパークを取り上げるなど、学んだことが実生活に役立っていることや自然への興味が高まるよう配慮がされている。
 - ・全体を通して資料写真が、大きく、数多く掲載されていることにより、児童が具体的に自然現象やその被害について理解しやすいよう組み込まれている。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・導入でフライパンの取手を厚い布で覆って使っている写真の掲載、コーヒーの出しがらを使った実験やエアコンの風の向きに関する問題など、生活と関係付ける配慮がされている。
 - ・予想を書き込める図が記載されていたり、実験で使う道具を確認できる欄や、空欄にキーワードを書き込んでまとめができるページが作られていたり、児童が実験や学習に臨むときにスムーズに取り組める配慮がされている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：理科
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・各ページに学びの進め方の流れが掲載してあるので、問題解決のどの場面を学習しているのか意識できるよう配慮がされている。
- ・対話を意識した紙面構成にしてあり、キャラクターによる吹き出しの中の対話を追っていけば、比較やその結果、考察するヒントが分かるようになる配慮がされている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・地層の写真が全国地図とともに掲載されているため、全国各地で地層が見られることや、それぞれの地層の相違点に気づくことができ、興味や疑問を持ちやすいよう組み込まれている。
- ・土砂が海に流れていることが分かる写真を掲載することで、流れる水の働きと地層のでき方を関連付けて考えることができるよう配慮されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・導入で身近なバーベキューの写真を用い、火が直接当たったり、当たらなかつたりするところがありながらも、熱が伝わっていくことを生活の場面から想像できるよう工夫されている。
- ・単元の終わりにある「チャレンジ」で、学習したことを生かしてソーラーバルーンを作る活動を取り上げ、児童が学んだことを活用する意識を高める配慮がされている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：理科
- 2 発行者：信州教育
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・導入でキャンプファイヤーの実体験を手がかりに、ものが燃えることと空気の関係について、学習の見通しが持てる写真が掲載されている。
 - ・児童の実験する姿全体を写真で掲載することで、実験をイメージしやすく、安全への配慮や進め方が理解しやすくなっている。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・野外観察での持ち物、服装が児童にも分かりやすい写真や絵で掲載されており、体験することの大切さや、使用する道具から何を行うのか推測できる資料となっている。
 - ・昔から日本は災害とともに暮らしていることが分かる資料を掲載し、土地の変化や被害状況から、今後被害を減らすために自分ができることを考えられるように配慮されている。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・導入で自分たちの生活の中でのものを熱する場面を紹介し、単元内容に関わる鉄、水、空気の写真をすべて掲載することで、単元の目的や学習内容が分かり、意欲的に学習に取り組めるよう配慮がされている。
 - ・空気を熱する実験ではガスバーナーや簡易コンロなどの実験器具ではなく、児童が自分で簡単に準備することができる温めた保冷剤を使用することで、興味関心をもつことができるよう配慮がされている。

調査研究報告書

1 教科/種目：理科

2 発行者：啓林館

3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・ 導入で用いたランタンに対する疑問を、まとめのときにもう一度問い返すなど、単元を通して問題解決学習を意識した構成になっている。
- ・ 実験方法を安全に配慮して分かりやすく図で説明したり、実験結果を次のページに掲載したり、実験結果を文章表記のみにしたりすることで、児童が直接目で見た実験結果を大切にしている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・ 地層に囲まれた写真や実験結果と関連づけた土砂が流れた海の写真など単元の要所で効果的に写真が使われており、児童が実際の土地のつくりを意識しながら学習を進められるようになっている。
- ・ 火山活動や地震による大地の変化と災害についてまとめられ、その後に自分たちができる取り組みを考えさせる「with the Earth」のコーナーが適切に組み込まれている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・ 導入で中華鍋を使って調理する様子を取り上げられ、さらに二次元コードで映像を見ることができ、インパクトがあるとともに、鍋の柄の部分に手持ちタオルを巻いているのはなぜかなど、自然に課題をつかむことができるようになっている。
- ・ 金属の棒の温まり方の実験で、示温テープを等間隔に空けて貼る写真を掲載しており、熱の伝わり方がわかりやすくなっている。また、別の方法として「ろう」やアルコールランプを使用する方法を紹介し、学校の実態に配慮している。

令和5年度

静岡地区

教科書調査研究報告書

小学校

生活

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：生活
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・身近な生活への見方・考え方を広げるきっかけとなる写真や、学びが深まる活動例、気づきの質の高まりを促す子供の言葉等が重点的に掲載されている。
- ・多様な他者との関わりをイラストや写真で取り上げ、活動内容の変容や自分のよさや可能性・成長の自覚へとつながる紙面構成となっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・他教科の学習内容と関連している部分に「教科関連マーク」が示されており、児童や指導者が教科のつながりを意識して学習を進めることができる。
- ・他教科・他学年の学びと関連しながら、横断的・発展的に学習を進められるよう、日記・新聞・ICTの活用・本作りなど、様々な表現方法を提示している。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・活動する児童の表情豊かな写真や、興味関心に即して活用できる資料（写真、イラスト、二次元コード等）が精選され、学習意欲や知的好奇心を刺激するものとなっている。
- ・伝えたい内容に応じて、言葉や実演・実物の提示・動画等、児童が多様な表現方法を用いている場面を掲載し、主体的な学びを支える紙面構成となっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：生活
- 2 発行者：大日本図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・児童の感性を刺激するような写真や紙面の子供の言葉の吹き出し等で、ものの見方や感じ方が広がり、学習活動が深まるように構成されている。
- ・多様な人々と触れ合う学習活動の中で相手意識が生まれるように、他者との関わりの写真やイラスト、吹き出し等を利用して示唆している。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・巻頭の「やってみよう生活科」で学び方を示し、系統的・発展的な学習につながるような構成になっている。
- ・他教科・他学年の学びに活かせるように、観察日記・調理・ICTの活用など様々な表現や活動方法を提示し、また、発展的な学びに活かせるように二次元コードを配置している。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・すべての単元を通して登場するキャラクターが、どんな学習活動をするのかを伝える役割を果たし、児童に活動の見通しをもちやすくしている。
- ・「がくしゅうどうぐばこ」コーナーを適宜配置し、学習環境や製作物、自然物などがイラストで示され、児童の興味・関心を引き出す構成となっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：生活
- 2 発行者：学校図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・児童の願いを出発点とし、思いや活動が写真やイラストによってつながられ、学びが広がり深まり、繰り返されるように構成されている。
- ・年間を通して同じ形式の観察・学習カードを用いることで、単元だけでなく一年間の成長を自覚しやすい。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・学習の終わりに掲載されている「もっと～したい」のページで、自分の学びを振り返るとともに、他教科や発展的な学びへとつなげることができる構成になっている。
- ・巻末の「学び方図かん」の中で、見方・話し方・聞き方などの観点別にポイントを示すことで、生活科の学びを充実させるとともに、3年生以上の学びへ活かすことができるようになっている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・各単元の扉に、「どうしたら～」「～ができるかな」など、学習活動の動機づけや児童の興味・関心を促すような問いかけが、多くの写真とともに記載されている。
- ・どのように活動を進めていくのか見通しをもちやすいよう、児童の活動の様子が時系列で細かく掲載され、生活経験や性格が異なる4人のキャラクターが児童とともに学んでいく構成となっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：生活
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・「いぐら」「はてな」という児童に親しみやすいキャラクターが、問いかけたり発言したりすることで、児童の学び方や気付きの視点を示している。
- ・単元の終末に「ぐんぐんはしご」を使って振り返ることで、児童が学習対象への関わり方や自己の成長・変容を自覚しやすい構成になっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・二次元コードで写真や動画を見たり、「学びのポケット」で話し合い方・まとめ方を学習したりすることで、他教科や発展的な学習へのつながりが期待できる。
- ・各学習のスタートに、「サイコロの言葉」で学習のめあてを示し、課題意識をもたせながら系統的・発展的に学習できるように工夫されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・単元の扉に「わくわくスイッチ」のページが設けられ、各児童の生活経験に基づいて楽しく学習に入れるような動機づけとともに、多様な学びにつなげようとする意図が見られる。
- ・観察や体験の際に「きく」「かぐ」「さわる」といった五感を使った体験を促すイラストや、内容や表現方法の参考になる記録カードの作成例が多く掲載されている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：生活
- 2 発行者：信州教育
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」
- ・信州の写真をふんだんに使用しつつ、吹き出し等の言葉を最小限にすることで、児童が身近な自然や生活に目を向け、自分との関わりを意識し、思いがもてる構成になっている。
 - ・季節の変化と関わりをもつ「行事」を取り上げることで、児童の季節・地域・生活における経験を基盤にしながら学習に取り組める構成になっている。

(2) 組織・配列・分量

- 「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」
- ・地域の施設やお店へ訪問するための計画と実行、そこでの聞き取りやまとめなど、他教科との関連や3年生以降の学習との関連が考慮されている。
 - ・学習における情報機器の活用を例示するとともに、目次の二次元コードにより図鑑的な要素を盛り込んでいる。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・学習に関連する活動の写真を使うことで、児童にイメージを膨らませ、「やってみたい」という関心・意欲を喚起させるものになっている。
 - ・信州への愛着を深められるよう、「いつもの場所」の四季の変化を取り上げ、繰り返し足を運び、体験できる構成になっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：生活
- 2 発行者：光村図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・豊富な写真とともに、学び方のヒントや気づきを促す吹き出しを印象的に掲載し、意識的に思考力・判断力・表現力等の基礎が身に付けられるように構成されている。
- ・学習指導要領に沿った観点での振り返りが、児童にもわかりやすい言葉とイラストで示され、児童自身が自分の学びや成長を自覚できるものになっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・学びを広げるために「もっとやってみよう」のページが設定され、また、授業におけるICT活用の例示や二次元コードによる発展資料が要所に掲載されており、他教科の学びや発展的な学びへとつなげられるようなものになっている。
- ・児童の学びの深まりを意識して教材配列がされており、また、学習ごとのめあてを分かりやすく示してあるので、児童が系統的・継続的に学習に取り組めるような構成になっている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・各単元の学習対象が一目でわかるダイナミックな写真や、愛着がもてる人気絵本作家のイラストを使用することで、「やってみたい」という活動意欲を引き出すとともに、課題意識が明確になるような紙面構成になっている。
- ・各単元の終末では、学んだことが授業のみに閉じることなく、自分や家庭・地域での生活へとつながり、学びを広げていけるような効果的な振り返りを設定している。

調査研究報告書

1 教科/種目：生活

2 発行者：啓林館

3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・「見る」「きく」など、その単元で想定される具体的な活動を示し、体験の場と言語による表現の場とをつなげられるように構成されている。
- ・単元が、わくわく（意欲の喚起）→いきいき（豊富な直接体験）→ぐんぐん（伝え合いと振り返り）で構成され、単元を通して学びの深まりをめざす構成になっている。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・四季の自然の変化やその時期における生き物の姿を写真で示すなど、3年生以降の教科学習との関連を考慮している。
- ・情報機器の活用場面を写真やイラストで示すとともに、要所に配置された二次元コードにより児童が図鑑や動画資料にアクセスできるように配慮されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・自分自身を振り返るところから導入し、自分ごととして課題をつかみ、それをもとに対象を広げて働きかける意欲を引き出すように構成されている。
- ・豊富な写真と多くの具体的な活動場面を掲載することで、児童の興味・関心を引き出し、イメージをふくらませ、多様な活動を促すものになっている。

令和5年度

静岡地区

教科書調査研究報告書

小学校

音楽

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：音楽
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・音色を大切にし、音楽の学びに向かう資質能力を育むために、聴く活動を重点的に入れている。
 - ・児童も教師も主体的に二次元コードを活用でき、音源の質を大切にして視覚的・聴覚的にも理解を深める支援となっている。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・題材の順序では、鑑賞から入ることで、学んだことを自分たちの歌唱や演奏に活かすことのできる流れになっている。
 - ・音楽との一体感を味わい、想像力を働かせて音楽と関わることができるよう、指導のねらいに即して体を動かす活動を取り入れている。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成するために、生活の中にある音楽や他の教科と関連させた曲を教材として意図的に組み込んでいる。
 - ・学びナビとして学び方が示されており、教師と児童が同じ目標を共有して授業に取り組むことができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：音楽
- 2 発行者：教育芸術
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・「見つける」「考える」「歌う」「演奏する」など、どんな学習をするのかが詳しく掲載されており、専門的な知識がなくても学習が進めやすい。
 - ・音楽科の特質に応じた言語活動を適切に位置づけられるよう、音楽的な記号や用語について丁寧に説明している。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・前学年の学習を生かした系統的な学び、学習が積み重ねやすいような教材が組み込まれ、子ども自身で学習を進めやすい配列になっている。
 - ・音楽を特徴付けている要素が教材ごとに示され、見やすい場所に掲載されているため確認しやすい。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・社会生活とつながり発展的な学習ができるよう、地域への調べ学習を設定した教材が組み込まれている。
 - ・巻末の「みんなで楽しく」には、昔から人気のある合唱曲・器楽曲が多数載っており、発表会などの曲も選曲できるようになっている。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

図画工作

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

1 教科/種目：図画工作

2 発行者：開隆堂

3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・切る、選ぶ、接着、組み合わせ等の表現活動の流れが児童の写真や言葉で示されており、授業者は児童の資質・能力育成のための活動イメージを掴みやすい。
- ・キャラクターが資質・能力に沿ったポイントを投げかけたり、重点的な学習のめあてが強調して示されたりしており、児童は見通しをもって活動に取り組める。

(2) 組織・配列・分量

「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」

- ・題材ごとに他教科との関連事項が具体的に示されており、図画工作で身に付けた学びと、他教科での学びを関連付けて学習することで、発展的・横断的に学ぶことができる。
- ・図画工作の学習が社会と関わる事例や取組とつながるページを特出して設け、自分たちの造形活動と地域や社会で出会う形・色・造形などに関わらせることで、楽しく豊かな生活を創造しようとする心情を養うことにつながられる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・楽しい題材名と活動を促すリード文、大きな参考作品の写真、一目でわかる作り方が掲載されており、教科書を開いたとき、題材への思いが広がる作りになっている。
- ・絵画題材等では、電子端末を活用して表現活動を試すアイデアコンテンツも盛り込まれているので、児童が構想を練りやすくなっている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：図画工作
- 2 発行者：日本文教
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・活動中の児童の様子や作品が製作過程ごとに掲載されており、授業者は児童の資質・能力育成を考えた上で、授業展開、手立てや声掛けをイメージできる。
 - ・児童が、形や色などの造形的な特徴を理解したり、イメージをもったりして、その題材での学びや資質・能力を高めるための視点がより具体的に示されている。

(2) 組織・配列・分量

- 「ア 教材は、系統的・発展的に組織され、他教材・他学年・他教科との関連が考慮されている。」
- ・児童が安全で適切に材料や用具を扱えるよう、用具の使い方のポイントが項目ごとに見やすくレイアウトされ、材料や用具を使ったり生かしたりする経験を重ねながら、児童がそれらの適切な扱いに慣れることができるようになっている。
 - ・他教科の学習でも活用されているシンキングツールや、児童の発達段階に応じて系統的に活用できる鑑賞教材のアートカードなどを取り入れて、児童が学習経験を積み上げながら、造形的な見方や考え方を高められるようになっている。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・児童の発想や動機付けを促す動画、初めて扱う用具や表現方法を解説して見通しをもたせる動画など、様々な学習場面を想定した支援資料が充実しており、児童の創作意欲を支えることができる。
 - ・生活科や理科の学習などでの体験活動やその活動を通して慣れ親しんだ自然物等を生かした鑑賞教材があり、児童の体験や学びを深められるようになっている。

令和5年度

静岡地区

教科書調査研究報告書

小学校

英語

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：英語
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・ 単元のはじめに単元のゴールを映像で見せることで、目指すべき姿がイメージできる。ゴールをイメージすることで、必要となる語彙・英語表現が習得できるように構成されている。
 - ・ 思考ツール（図や表）を用いて考えを整理することで、思考・判断・表現の力を養うことができる。児童の考えを「可視化」することで、協働的な学びにもつながる。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・ 教科書全体が、3つの大きなカテゴリーに分かれている。例えば5年生は「自分のこと」「身近な地域のこと」「日本のこと」等、つながりをもって学ぶことができる。
 - ・ 「単元の内容に慣れ親しむ」「学習内容の定着を図る」「コミュニケーションを楽しむ」「世界の文化を知る」の4つの学習の過程が設定されている。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・ 教科書は書き込み形式になっている。またデジタル教材が充実しており、音声や映像だけではなく、表現に必要な情報を児童が自分で得ることができる。
 - ・ 別冊My Picture Dictionaryがあることで、自分が伝えたいことを自分で調べて選択することができる。興味関心を高めることにつながる。

調査研究報告書

1 教科/種目：英語

2 発行者：開隆堂

3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・Let' s watch and thinkにおいて、学習の見通しをもち、song box, chant box, Word Book (別冊) により語彙や表現に慣れ親しむことで、知識及び技能の力を高める内容となっている。
- ・活動ごとに目標の設定が明確であり、児童が「やってみよう！」と意欲的に取り組むことで、児童が考え表現できる流れになっている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・言語活動の一つ一つが多岐にわたって丁寧に設定されており、ゴールに向かう過程がわかりやすく示されており、3つの観点をバランスよく育む配列となっている。
- ・個で学ぶ活動とLet' s tryや Activityなど協働で学ぶ活動を通して、児童が英語を使って相手と関わる楽しさを味わうことで、豊かな人間関係を築く力をつける構成になっている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・社会科などの他教科、SDGs、キャリア教育など教科横断的な学びにつながることで学びを深めることができる。
- ・個性豊かな登場人物の設定がされており、各単元の場面にストーリー性がある。児童は登場人物の会話を通して、多様性の理解や互いを尊重することを経験できる。

調査研究報告書

1 教科/種目：英語

2 発行者：三省堂

3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・単元の始めに自分の目標を立て、自身の学びの見通しを立てられる。レッスンごとの振り返りを通して自己の学びを調整することでゴールに向かう主体的な態度を育むつくりになっている。
- ・単元内の活動を通して語彙や表現を身につけ、活動ごとの目標を達成するために既習事項を活用することができる設定になっている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・一つの単元が5つの段階で構成されており、児童がコミュニケーションの目的・場面・状況を考えて表現できるよう、学習の過程が丁寧に設定されている。
- ・教科書の文字情報を最小限にし、別冊の辞書により語彙を習得することで、表現の幅を広げることができる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・身の回りのことから他者へ、自国の文化から外国の文化へと、表現の広がりがあり、児童の発達段階に沿っている。
- ・英語や文化のいろいろな学びや発展的な学習により、児童の興味関心を高める様々な工夫がされており、言語を学ぶ楽しさが喚起される。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：英語
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・精選された語彙やフレーズにより知識及び技能を無理なく身につけることができる。導入段階でThink（自分の考えを表出する活動）を行うことにより、主体的に考える力を育てる内容になっている。
 - ・単元の最後にReviewがあることで、学んだことや学び方を振り返り、自分の頑張りを認め、次の学習への自己目標をもつことができる。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・各単元の最初にあるLet's Watchにより、映像で活動の見通しをもち、ゴールを確認することができ、児童が主体的に活動に取り組み、学びが深まる配列となっている。
 - ・Let's listenで語彙や表現を習得し、次にそれらを活用するActivity、Final Activityが配列されていることで、無理なく段階的に学びを深めることができる。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・巻末にあるワークシートを使って、単元で学んだことと児童自身の身近な生活経験を結びつけた表現活動ができるようになっている。
 - ・単元の終わりにあるSounds and Lettersの学習では、日本語と英語の音の違いを学ぶことができる。また、国語の物語文を英語で学ぶなど、教科横断的な学びの機会がある。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：英語
- 2 発行者：光村図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」
- ・単元の導入段階で、テーマに沿ったアニメーションストーリーが提示されることで、コミュニケーションの目的や場面、状況を自然な文脈のなかで理解できる。
 - ・ストーリーの一場面を活用しながら、語彙や表現を学ぶ。その後、児童は既習表現を使って、思考・判断し、自分の思いや意見を表現するための工夫ができる。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・単元の目標に向かう過程が4つのステップで構成されており、ステップごとの目標も分かりやすく設定されているため、学んだことの積み重ねが実感できる。
 - ・絵と文字の量や配列のバランスが良く、見やすい。また余白も適度にあるため、ユニバーサルデザインの観点からも適切である。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・スモールトーク（本時に学ぶ表現が含まれた対話）のミニアニメが各ユニットに設定されており、家庭学習でも活用できるため、興味・関心が高まる。
 - ・教科書の巻末にある二次元コードコンテンツ等を活用することで、家庭学習においても、児童が主体的に学ぶ力をサポートすることができる。

調査研究報告書

1 教科/種目：英語

2 発行者：啓林館

3 調査研究結果

(1) 内容

「ウ 知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の三つの力をバランスよく育む内容になっている。」

- ・単元目標がシンプルで、言語活動の場面設定が単元を通して一貫していることで、児童は見通しをもち主体的に学習に取り組むことができる。
- ・イラストや映像等でテーマに関わる情報が多く紹介されており、それらを用いて知識・技能の向上を図りながら目標に沿った英語表現について、児童が考え伝え合うことができる。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・単元の導入のページで、単元での学習内容をイメージできるようなイラストや文章等が掲載されており、児童が見通しをもち、主体的に学習を進めていくことが可能である。
- ・各単元が3つのステップで構成されており、各ステップで、知識・技能の習得や、思考力・判断力・表現力の育成、他者（外国の人や文化）について考えることができる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・単元の最後にあるDid you know?の活動では、児童の興味・関心を刺激する世界のさまざまな情報や、活動に役立つ情報がある。
- ・どのユニットも教科書における活動の配置が固定されていて、児童が安心して使用できる。また、淡い色使いであり、フォントが見やすい。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

家庭

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：家庭
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」
- ・各ページにある二次元コードから、動画やウェブページに飛ぶことができる。ねらいに沿った内容に編集されており、児童にとっても教師にとっても効果的な活用が可能である。
 - ・「いつも確かめよう」のコーナーでは、身につけたい知識・技能を子ども自身が確認できる。巻末には、児童の手の実物大写真が掲載され、実際に写真の上に手を置いて確認できる。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・「持続可能な社会へ 物やお金の使い方」の学習で、家庭科で必要な見方・考え方である「持続可能な社会の構築」を消費者教育と合わせて一つの題材にして大きく扱っている。
 - ・学習ごとに、めあてが設定されていて学習の方向性が示されている。また、学習の最後に「深めよう」のコーナーがあり、学習したことと実生活を結びつけるような内容が提示されている。

(3) 児童への配慮

- 「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」
- ・子どもが「作りたい・やりたい」と思うような調理の例や過程が詳しくわかりやすく提示されている。学校での実習だけでなく、家庭での実践の助けになる。
 - ・生活をよりよくするために、学んだことを生かして、長期休業中に家庭で実践できるような「生活を変えるチャンス！」のページが設けられている。

調査研究報告書

1 教科/種目：家庭

2 発行者：開隆堂

3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱において、学習指導要領の内容を、児童が確実に身につけていくために配慮されている。」

- ・買い物の仕方を考えるときに、児童の思考に沿ったフローチャートが示されている。このワークシートは二次元コードからダウンロードでき、個人での作業も可能である。
- ・児童に起こりうる消費生活に関するトラブルケースの事例が1ページにわたって掲載されている。タイムリーな問題点に触れ、その解決方法が示されている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・各学習の初めに、めあてが提示されていて学習の進め方が示されている。また、学習の最後に「生かす・深める」のコーナーがあり、学習したことと自分にとって大切なことを考える内容になっている。
- ・話し合いの場面で、自分の価値観や考えを表現しやすくなる投げかけがされており、児童が、自分や友達の考えのよさに触れ、学んだことと自分の生活をつなげることができる。

(3) 児童への配慮

「ウ 家庭学習に主体的に取り組めるように配慮されている。」

- ・資料を二次元コードから、自分でダウンロードできるので、事前学習やわかったことをまとめる事後学習などにおいて、タブレット等を使って家庭で学ぶことができる。
- ・よりよい家庭生活に向けて学習してきたことを、長期休業中に家庭で実践できるような「生活の課題と実践例」のページが設けられている。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

保健

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：保健
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・知識を習得するために、基礎的・基本的な知識は本文で簡潔にまとめ、特に大切な部分はゴシック体で強調している。
 - ・各項に「ステップ1」～「ステップ4」の活動が設定してあり、思考力・判断力・表現力を育成することができる。

(2) 組織・配列・分量

- 「ウ 全体の分量及び各領域の分量、配分は、標準授業時数に照らし、無理なく指導できるよう配慮されている。」
- ・各学年とも、学習指導要領に示された内容の時数内での指導に対応する配列となっている。
 - ・1時間あたり4ページで構成しており、見通しをもって学習できるようになっている。例外的な項は「全2時間」とし、区切りとなる箇所も明示している。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・単元末の二次元コードコンテンツ「学習をふりかえろう」では、その単元の学習を終えて、もっと知りたいことや、調べたいことを書くことができるようにしてある。
 - ・「ステップ1」の活動を行うことで、「学習課題」をより自分のこととして捉える構成としている。

<LGBTQと新型コロナウイルスの扱い>

- ・4年生「体の成長とわたし」の単元で、発展資料として「性と自分らしさ」というLGBTQの内容を3分の1ページほど取り扱っている。
- ・6年生「病気の予防」の単元で、発展資料として「新型コロナウイルス感染症」の内容について2分の1ページほど取り扱っている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：保健
- 2 発行者：大日本図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・「心の健康」の不安や悩みへの対処の方法、「けがの防止」のけがの手当の方法などについて、技能を習得するための活動を設定している。
 - ・友達と伝え合ったり、教科書に記入したりすることで、自分の言葉で表現する機会が設定されている。

(2) 組織・配列・分量

- 「ウ 全体の分量及び各領域の分量、配分は標準授業時数に照らし、無理なく指導できるよう配慮されている。」
- ・単元の学習は必要かつ十分なものを取り上げ、資料や知識は過多にならないよう、発達段階と学年に応じて精選している。
 - ・1時間あたり2ページを基本の構成とし、学習の時間を十分に確保し、余裕をもって指導することができる。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・導入の活動「つかもう」では、児童に身近な題材を取り上げることで、主体的に学習に取り組む態度を育むことができるようにしている。
 - ・挿絵では、児童が保健を学習する重要性を理解し、自分のこととして捉え、主体的に学習に取り組む態度が養われるようにしている。

<LGBTQと新型コロナウイルスの扱い>

- ・4年生「体の発育発達」の単元で、発展資料として「さまざまな性」というLGBTQの内容や相談窓口の電話番号を2分の1ページほど取り扱っている。
- ・6年生「病気の予防」の単元で、発展資料として「新型コロナウイルス感染症と暮らしの変化」の内容について2分の1ページほど取り扱っている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：保健
- 2 発行者：大修館
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・毎時間の学習の最後にウェブクイズを用意することで、その時間に学んだ知識の着実な習得を促している。
 - ・記入スペースを設けて、思考・判断したことを表現できるようにし、授業時間内での指導が可能なように、記入する頻度やスペースの最適化を図っている。

(2) 組織・配列・分量

- 「ウ 全体の分量及び各領域の分量、配分は、標準授業時数に照らし、無理なく指導できるよう配慮されている。」
- ・学習指導要領の目標および内容がもれなく指導できるよう、単元を配列し、教材を選定している。
 - ・1時間あたり2ページの構成を基本とすることで、教材の分量が適量になるようにしている。学習の時間を十分に確保し、余裕をもって指導することができる。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・授業の導入では、身近な生活の中から健康課題に目を向けさせる投げかけを設定することで、体育や保健の見方・考え方を働かせて思考できるように工夫している。
 - ・毎時間の学習の最後に設けた「まとめ 生かそう・伝えよう」では、自分の生活を見直すなどして自己の課題を修正できる活動を適宜設定している。

<LGBTQと新型コロナウイルスの扱い>

- ・4年生「体の成長」の単元の資料で、金子みすゞ「私と小鳥と鈴と」の詩が、2分の1ページほどで紹介され、個人差と自分らしさとして取り扱っている。
- ・6年生「病気の予防」の単元の発展資料で、「新型コロナウイルス感染症経験から学ぶ」として、1ページと半分ほど取り扱っている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：保健
- 2 発行者：文教社
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・第1時に単元内容を俯瞰できるページを配置し、見通しを持って学習に臨む事ができるようにしている。
- ・学習内容を確実に身に付けるために、学年の最後の学習時に児童が学習後も継続して取り組むことを記す「宣言ページ」を設けている。

(2) 組織・配列・分量

「ウ 全体の分量及び各領域の分量、配分は標準授業時数に照らし、無理なく指導できるよう配慮されている。」

- ・学習指導要領上、上級学年等の学習内容や、どの学年等でも扱うこととされていない内容を、発展的な学習内容として、記述している。
- ・1時間あたり、基本的に4ページ、単元最終時にまとめとこれからの課題を記入するページで配分されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・概念的な健康や生命の学習内容や場面をイメージしやすくするために絵や図、グラフや写真を用いて児童の興味をひきつけるようにしている。
- ・二次元コードから、自社制作資料（動画やワークシート）へリンクし、より深い知識が習得できるようにしている。

＜LGBTQと新型コロナウイルスの扱い＞

- ・4年生「体の発育・発達」単元の中で、発展的内容「自分らしさ」として1ページで扱っている。
- ・新型コロナウイルス感染症を、3年生の「毎日の生活と環境」で2分の1ページ、および6年生「病気の予防」で1ページを発展的な内容として扱っている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：保健
- 2 発行者：光文書院
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」
- ・各単元のまとめとなる基礎的・基本的事項の文頭に★マークを付けて示したほか、大事な用語や文は太字で目立たせ、目に入りやすいようにしている。
 - ・伝え合う活動を重視しており、全単元において、児童が思考・判断・表現したことを書くための記入欄を設けている。

(2) 組織・配列・分量

- 「ウ 全体の分量及び各領域の分量、配分は、標準授業時数に照らし、無理なく指導できるよう配慮されている。」
- ・各学年において、学習指導要領に示された内容が配当時数内で指導できるように各単元を配列している。
 - ・1時間あたり2ページを基本の構成として、毎授業が必ず見開き左ページから始まるように配置にしている。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・始めに自分の生活を振り返り、問題意識を高めてから学習課題を提示することで、児童が関心を持って主体的に学習に取り組めるようにしている。
 - ・教科書の紙面に二次元コードを配置し、関連した動画などのデジタルコンテンツを手軽に見ることができるようにしている。
- <LGBTQと新型コロナウイルスの扱い>
- ・4年生「体の発育と健康」の単元の発展資料において、「性についてのなやみ」を3分の1ページで取り扱っている。
 - ・6年生「病気の予防」の単元の発展資料で、「新しい感染症～新型コロナウイルス感染症～」として、1ページ程度で取り扱っている。

調査研究報告書

1 教科/種目：保健

2 発行者：Gakken

3 調査研究結果

(1) 内容

「イ 各学年の目標・内容の取扱いにおいて、学習指導要領の内容を、児童が確実に身に付けていくために配慮されている。」

- ・確実に習得すべき内容については、本文で丁寧に記述し、健康安全についての基礎的・基本的な内容をしっかりと習得できるようにしている。
- ・すべての時間において、①自分で考える、②友達やみんなと考える、③身につけたことを生かすという学習の流れを繰り返す形になっている。

(2) 組織・配列・分量

「ウ 全体の分量及び各領域の分量、配分は、標準授業時数に照らし、無理なく指導できるよう配慮されている。」

- ・学習指導要領に示された内容が各単元とも3～5年生ではそれぞれ4時間扱い（5年生は2単元）、6年の「病気の予防」では8時間扱いとなっている。
- ・1時間あたり4ページで構成し、単元の終わりに発展学習の資料や、振り返りをまとめるワークシートがついている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・児童が普段何気なく過ごしている日常の中で、さまざまな学びがあることに気付ける構成として科学的根拠や資料が用いられている。
- ・二次元コードからICTを用いて動画などのデジタルコンテンツを利用したり、運動領域、前後の学年や他教科の学習内容とのつながりを掲載したりしている。

<LGBTQと新型コロナウイルスの扱い>

- ・LGBTQに関して、4年生「体の発育・発達」単元の発展的な内容として「性についての心の多様性」を3分の1ページで取り扱っている。
- ・新型コロナウイルス感染症を6年生「病気の予防」単元において3分の2ページの資料として提示している。

令和5年度

静岡地区
教科書調査研究報告書

小学校

道徳

静岡地区教科用図書研究委員会

調査研究報告書

- 1 教科/種目：道徳
- 2 発行者：東京書籍
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ア 学習指導要領の各教科の内容、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取り扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」
- ・児童が主体的に道徳性を養うことができるように、発達段階に沿った状況設定となっており、実態に即した議論が期待できる内容になっている。
 - ・内容項目の要素が複数でも児童が考えやすいように、学年段階ごとの指導の要点をおさえる教材・質問が設定されている。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・学習指導要領の生きて働く知識、どんな状況にも対応できる思考力、判断力を育むために、効果的なコンテンツが充実している。
 - ・教育活動全体で課題に向き合うために「安心・安全」「情報モラル」「いじめ」「いのち」「自己肯定感」などの現代的な課題を5つのテーマごとのまとまりで構成し、全学年で取り組んでいる。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・学んだことを活かそうとする力を育むために「つながる・広がる」等の補足資料が充実し、紙面全体がシンプルな構成となっており、学級の実態に応じて学びを深められる。
 - ・児童の生活経験に則さないものについては、二次元コードなどの資料を用意し、児童の興味関心をひくことができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：道徳
- 2 発行者：教育出版
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ア 学習指導要領の各教科の内容、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取り扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」
- ・各学年の内容項目の指導の観点にあった学習となるように、質問数を「考えよう」を2問、「深めよう」を1問と精選し、適宜役割演技や日常生活に活かす活動を入れている。
 - ・「考え・議論する道徳」を実現するために、身近な生活経験に沿った教材を多く取り入れ、「体験的な学習」や「問題解決的な学習」など質の高い指導方法を取り入れている。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・1時間の学習の流れをスムーズに見通すことができるように、教材を「視点と学習のテーマ」「導入」「教材文」「学びの手引き」「自己評価欄」で構成している。
 - ・授業でねらう内容項目の目標が明確に意識できるように、全学年・全教材で学習のテーマを端的に児童にわかりやすい言葉で設定している。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・児童の興味関心を高めるために、現代の課題である「いじめ」「情報モラル」をはじめ、SDGsや著名人の話など、魅力ある多種多様な教材が設定されている。
 - ・児童の学びを広げるために、現代の課題であるテーマについては「教材＋コラム」で構成されており、また一つのテーマを内容項目が異なる複数の教材で考えることができる。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：道徳
- 2 発行者：光村図書
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ア 学習指導要領の各教科の内容、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取り扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」

- ・各学年、学習指導要領にある各内容項目の指導の要点を踏まえた内容になっており、発達段階に応じた心の葛藤を明確にする資料や価値観にふれる質問を設定している。
- ・道徳で考えたいことや道徳の学び方を示したり、考えを深めるために欠かせない対話の力を育む流れを掲載したりし、学びの土台作りを重視している。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・学びを自分のものにできるように、全教材に他の教科や自分の生活につながる課題を設定したり、生活に関わる話題では家の人と話し合う課題を設定したりしている。
- ・「いじめ問題」「情報モラル」「環境」「共生」の4つのテーマごとにまとまりを設定し、複数の内容項目で考えられるように構成されている。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・児童の興味を引き、多面的多角的な思考を促すために、全学年を通じて、読み物とは違う魅力的な写真資料や状況把握がしやすいマンガ形式の教材を取り入れている。
- ・児童の興味・関心を高め、道徳科の学びをより広げるために、コラムを設けたり、関連動画や臨場感あふれる朗読等のデジタル資料を充実させたりしている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：道徳
- 2 発行者：日本文教
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ア 学習指導要領の各教科の内容、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取り扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」
- ・各学年の発達段階に合わせ、生活経験に即した教材、わかっても実行できない心の葛藤などを描いた教材等、ねらいに沿って適切に取り上げている。
 - ・4年生では、社会科の生活インフラの学習と関連づけられる災害時の避難所生活に関する教材を取り上げるなど、全学年で他教科との関連付けがされ、一覧で表示している。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・多様な学習活動が選択できるよう、二次元コードを活用し、動画や関連資料への外部リンク、思考ツール・心情メーターなどICT端末で使用できるツールを豊富に掲載している。
 - ・自ら学びに向かう力を育めるよう、全教材において、中心となる質問、自分事として考えられる質問の二段階で学びを構成し、振り返り項目が充実したワークシートがある。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・重要項目については、一つの内容項目で複数の教材を取り上げている。継続して児童の学びを深めることができるよう年間を通じて適切に配置している。
 - ・導入時に児童の興味・関心を引くことができるよう、児童に問いかけるリード文と登場人物のイラストを必要に応じて配置している。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：道徳
- 2 発行者：Gakken
- 3 調査研究結果

(1) 内容

- 「ア 学習指導要領の各教科の内容、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取り扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」
- ・最重点テーマを「いのち（いのちを尊び、いじめを生まない）」とし、道徳的心情や判断力を育てるため、全ての学年で発達段階に応じた教材を数多く用意している。
 - ・どの教材でも、児童の問題意識を尊重し、友達と議論することで考えを深められるよう、質問を自己を見つめて考えるきっかけとなるもの2つに厳選している。

(2) 組織・配列・分量

- 「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」
- ・自分を取り巻く人々、社会、環境と自身がつながっていることを意識できるように、一年間を通して現代の諸課題に関わる教材をバランスよく取り扱い、マークで示している。
 - ・多角的、多面的に考えを深めることができるよう、内容項目が異なる同じテーマの教材を連続して配置する、「いのちのまとめり」、「多様性のまとめり」、「キャリアのまとめり」を設定している。

(3) 児童への配慮

- 「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」
- ・興味・関心を高めるよう、教材に関する動画や写真、ワークシート、クイズの二次元コード、教材に関連する資料や活動を取り上げた「心のパスポート」等が用意されている。
 - ・多様な思考を喚起するため、本文のキーセンテンスを抜粋して教材の見出しに入れたり、考えやすい場面設定の資料を使い、多様な立場の感じ方を示したりして考えを深めさせている。

調査研究報告書

- 1 教科/種目：道徳
- 2 発行者：光文
- 3 調査研究結果

(1) 内容

「ア 学習指導要領の各教科の内容、各学年の目標・内容・指導計画の作成と各学年にわたる内容の取り扱いに照らし、適切な内容が精選され、取り上げられている。」

- ・巻頭で、道徳を学ぶ意義や学びの流れを視覚化して丁寧に示し、その基本方針に則った深く考えることのできる教材や、日常生活に活かすことができる資料を適切に扱っている。
- ・各教材に「考えよう」「まとめよう」「広げよう」という思考段階に沿った質問を設定し、授業のねらいや流れを明確にし、児童の考えの深まりを支援した紙面構成となっている。

(2) 組織・配列・分量

「イ 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力、学んだことを活かそうとする学びに向かう力、人間性などを育む学習が適切に組み込まれている。」

- ・生命、いじめなど5つの現代的な課題を重点とし、学年に応じて教材を精選しており、全学年でレジリエンス（心の回復力）についてコラムを設け、児童の意識を高めている。
- ・「広げよう」で調べ学習を促したり、巻末の自己評価シートで心の動きを記録したりし、興味関心の持続や自己の成長の実感など、人間性を育む活動を組み込んでいる。

(3) 児童への配慮

「イ 児童の生活経験や興味・関心に対する配慮がされている。」

- ・1年生では6本、2～6年生では5本の選択教材を用意しており、年間40本の教材から児童や地域の実態に応じて選択し、弾力的に取り扱えるようにしている。
- ・児童の生活経験に即した教材を取り上げ、漫画形式や写真、一枚絵、動画など理解の助けとなる多様な補助資料を用意し、考え議論する授業展開につなげている。